



市議会だより

□発行日 平成27年(2015年)5月1日 □編集と発行 泉南市議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目1番1号 TEL.072-483-0008
FAX.072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://www.city.sennan.osaka.jp/>

泉南市議会 検索



▲男里川堤防の桜

第1回 定例会

平成27年度予算
総額

431億2,710万7千円が成立



泉南市マスコットキャラクター
「泉南熊寺郎」“せんくま”

平成27年第1回定例会(3月議会)は、3月4日から3月23日までの会期で開催されました。

本定例会は、平成27年度大阪府泉南市一般会計予算について、本会議・委員会で活発な議論が交わされました。

詳しくは掲載記事をご覧ください。

泉南市議会基本条例

を制定しました

泉南市議会では、「平成22年度議会改革に関する第1次答申」に基づき、調査・研究を目的とした「議会基本条例調査特別委員会」を設置しました。その後、平成24年10月に議員の任期満了となりましたが、改選後、再度、調査特別委員会を設置し、審議の途中、条例制定を目的として、特別委員会の名称を「調査特別委員会」から「制定特別委員会」に変更し、改選前を含め計36回にわたり検討をおこないました。

特別委員会では、条例に盛り込む事項の議論、先進地の視察等を重ね、パブリックコメント及び市民説明会におけるご意見を踏まえ、平成27年第1回定例会において、「泉南市議会基本条例」を委員会提出議案により提案し、全会一致で可決され、3月16日に公布のうえ4月1日から施行しました。

議会基本条例とは

市民に対し、議会の役割や議会と市民との関係、議会と市長との関係などを明らかにするとともに、議会のあるべき姿、進むべき方向、議会と議員が負わなければならない責務などを定め、「市民から信頼され、市民の幸せを実現する議会」となることを決意し、本条例を明文化するものであります。

議会基本条例制定の必要性

地方分権の時代を迎えて地域の自立が求められ、自治体の自己決定、自己責任の範囲が拡大した今日、泉南市民による直接選挙で選ばれた議員により構成される泉南市議会は、同じく、泉南市民から選ばれた泉南市長とともに、泉南市の代表機関を構成しています。議会及び市長は、二元代表制の

もとで、ともに市民の負託を受けて活動し、市民の意思を幅広く反映させるために議論を行い、連携をし、その使命を果たす責務を負っています。

そのため泉南市議会は、これまで取り組んできた様々な改革に加え、今後も議員一人ひとりが資質の向上に努め、議会自らが不断の改革に取り組んでいく必要があります。

また、議会の持てる機能を十分に駆使して、情報の発信と公開、政策立案等に反映させるための市民との意見交換の場の設置、議会が言論の府であることから徹底した議員間の自由討議の展開、議員の自己研さんと資質の向上等々についで、議会の独自のルールを定め、遵守することにより、市民に信頼され、市民の幸せを実現する議会を築いていく必要があります。

条例の構成

泉南市議会基本条例では、議会運営に関する次のような基本的な事項について定めています。

前文

第1章 総則

第2章 議会及び議員の活動原則

第3章 市民と議会の関係

第4章 市長等と議会の関係

第5章 討論の拡大

第6章 委員会

第7章 政務活動費

第8章 議会改革の推進

第9章 議会機能の充実強化

第10章 議員の政治倫理、身分及び待遇

第11章 条例の位置付け及び見直し

附則



議会基本条例(素案)の市民説明会
(平成26年12月21日開催)

主な内容について

泉南市議会では、これまでの議会改革を踏まえ、議会基本条例において、新たな取り組みを定めています。

◆市民との多様な意見交換の場 (第7条第1項)

市民の意見を反映した開かれた議会を実現するため、市民との意見交換の場(議会報告会)を設けることを定めています。

これにより、市民に対する説明責任を果たすとともに、市民から新たな課題の提案を受けて、議会としての政策立案又は政策提言に繋げていくことが可能となります。

◆反問権(第9条第3項)

本会議又は委員会において、理事者が議員から質問を受けたときは、論点及び争点をわかりやすくするため、議長又は委員長の許可を得て、当該議員に対し反問することができません。

※反問とは、質問の趣旨や内容を確認し論点を整理するための質問

◆議会審議における論点情報の形成(第10条)

市長が提案する重要な政策、施策、計画について、公正性、透明性を確保し、議会審議での論点の明確化を図り、議決責任を果たすため、市長等に対し、条文に記載

する事項に基づき説明するよう求めることを定めています。

◆議決権の拡大(第12条第1項)

議会は、市民生活に重要な影響を及ぼすことが予想される事項(総合計画等の策定又は見直し等)について、地方自治法第96条第2項の規定に基づき議決権を行使します。

◆議員間自由討議(第13条)

二元代表制の一翼を担う議会としての責任と意欲を高め、各議員が積極的に意見交換を行うため、本会議及び委員会においては、議員間の自由討議により、多様な意見を出し合い、議員相互間の議論を尽くすよう努めます。

◆政策討論会(第14条)

議会は、市政に関する重要な政策等について、議員間での合意形成を得るため、必要に応じて政策討論会を開催するものとします。

泉南市議会では、議会基本条例制定を契機に、より一層議会の活性化を図るとともに、議会及び議員の責務を自覚しながら、市民の皆さまの負託に応えられる議会を目指し、全力で取り組んで参ります。

※条例全文は市議会ホームページに掲載しています。

～条例制定までの歩み～

条例制定に向けた主な取組みの経過は次のとおりです。

平成23年

- ・3月 平成23年第1回定例会にて「議会基本条例調査特別委員会」を設置
- ・4月～10月 第1回～第5回特別委員会を開催
先進地視察(岸和田市議会、熊取町議会)

平成24年

- ・1月 委員の異動(平成24年第1回臨時会)
- ・2月～10月 第6回～第9回特別委員会を開催
先進地視察(山口県防府市議会、広島県呉市議会)
- ・10月 議員任期満了
- ・11月 平成24年第2回臨時会にて、再度「議会基本条例調査特別委員会」を設置
- ・12月 第1回～第2回特別委員会を開催

平成25年

- ・平成25年第1回定例会において、特別委員会の名称を「調査特別委員会」から「制定特別委員会」に変更する。
- ・2月～10月 第3回～第9回特別委員会を開催
先進地視察(北海道登別市議会、福島町議会)



北海道福島町議会視察

- ・11月～12月 委員の異動(平成25年第1回臨時会)
第10回～第11回特別委員会を開催

平成26年

- ・1月～12月 第12回～第24回特別委員会
先進地視察(秋田県横手市議会、大仙市議会)
市民説明会の開催
パブリックコメントの実施

平成27年

- ・1月～3月 第25回～第27回特別委員会を開催
議員全員協議会を開催
- ・平成27年第1回定例会(3月9日):委員会提出議案として議案を提案し、全会一致で可決
- ・3月16日:議会基本条例 公布
- ・4月1日:議会基本条例 施行

平成27年第1回定例会

代表質問

～市長の市政運営方針～

代表質問とは、市長の市政運営方針に対し、市議会の各会派が質問するもので、年1回行われます。今定例会では、4会派が代表質問を行いました。

各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

一般質問

～8名が市政を問う～ 5ページに掲載

一般質問とは、教育、福祉、財政など市政全般に対し、質問し、確認することで、毎定例会において、各議員1人あたり1時間の質問を行うことができます。

今定例会では、8名の議員が市政全般にわたる課題や問題点について、一般質問を行いました。

各議員の主な質問項目は5ページに掲載しております。

各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

公明党

たけだ みつよし
竹田 光良



代表質問事項

今定例会、私は会派の公明党を代表し、代表質問を竹中市長にさせていただきました。代表質問では、市政運営方針より、大綱8点、具体的には23項目にわたり行いました。市長には初めての予算編成の採点を求めたところ、優良可の「良」だとの答弁があり、特に、国が進める地方創生について、泉南市の創生に関する考えを質しました。また、プレミアム商品券による地域活性化を訴えました。

日本共産党

わけ のぶこ
和気 信子



代表質問事項

1. 広島・長崎の原爆投下で大多数が犠牲になった。今、国が秘密保護法制定と危険ななか「二度と戦争をしない、平和をつなぐ戦後70年の取り組みは」大切 2. 中学校給食・給食センターの建て替え、留守家庭児童会の充実を 3. DV被害者（児）の支援を 4. 子ども医療費と妊産婦検診公費助成が拡充 5. 介護保険制度改悪、第6期保険料値上げは反対、認知症対策の充実を 6. 総合防災マップの策定を 7. 買い物難民対策を求める。

拓進クラブ

かわべ まさる
河部 優



代表質問事項

市長の市政運営方針について考え方をお聞きしました。サブタイトルに付けられた「市民の夢の実現に向けた第一歩」の具体的施策として、りんくうタウンの緑地帯の活用方策と第二阪和国道の側道と植樹帯を活用した市民との協働による施策について。さらに国による「地方創生」の流れを受けて泉南市で策定予定の「まち・ひと・しごと総合戦略」について質問しました。

心政クラブ

みなみ よしのり
南 良徳

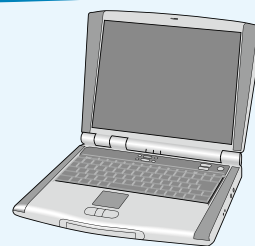


代表質問事項

市政運営方針で述べられた中で、大綱7点について質問をいたしました。まず、地方創生の考え方、「市長が市民の夢の実現にむけた第一歩」と位置づけるりんくうタウン整備計画について私の考え方を述べました。ウォーキングロードの整備、泉南農業塾についての見解を求めました。防災では地域防災計画と地区防災拠点の位置づけやため池保全についての見解を求めました。

インターネットで議会の生中継・録画中継が見られます

泉南市議会では、ユーストリーム（生中継）とユーチューブ（録画映像）による議会中継の配信を行っています。スマートフォンやタブレット型パソコンからもアクセスが可能です。市民の皆様のアクセスをお待ちしております。



(ホームページからのアクセス方法) 泉南市議会ウェブサイト→議会中継

なか お ひろ き
中尾 広城 公明党



一般質問事項

1. 防災 ①一般住宅の耐震化について ②ため池ハザードマップについて ③防災マップについて
2. 教育 ①「笑育」について ②学校図書館の専任司書配置について ③空調機の整備について
3. 健康 ①特定健康診査の受診率アップについて ②「コンビニ健診」について
4. 行政改革 ①「広告」による財源の確保について ②市民課の窓口対応について
- ③休日開庁の高頻度化について

おおもり かず お
大森 和夫 日本共産党



一般質問事項

1. こども医療費の助成を近隣並に引き上げを。市長の任期中に中学校卒業までの助成を
2. 学校図書館の専任司書配置実現。中学校だけでなく小学校もまわること
3. 特別養護老人ホームの待機者(102名)の解消を 要介護者・家族の苦しみに向き合い、国の制度改悪に立ち向かうこと
4. 泉南アスベスト問題は厚労大臣の謝罪に終わらせず、医療体制の充実など国に求めること
5. 市立図書館は市民との協働をひろげ直営で

おかだ よしこ
岡田 好子 公明党



一般質問事項

1. 産前・産後ケアについて ①妊産婦健診の助成拡充について ②産後ケアについて(課題になっているのが出産前と出産直後の対応)
2. 子ども支援について ①色覚検査について(希望者に検査する事の周知の徹底を) ②ディスレクシアについて(認知と理解と配慮を) ③医療費助成拡充について
3. 留守家庭児童会について ①留守家庭児童会の現況について ②小1のカベについて

まつもと せつ み
松本 雪美 日本共産党



一般質問事項

1. 下水道料金の値上げ総額は6,200万円。(例・30㎡の水道水使用で年間4,932円値上げになる。)今回の値上げで上・下水道料金一年間で11万6,220円と高負担。中止せよ。
2. 小規模事業者の仕事を増やす住宅リフォーム助成制度を実施せよ。
3. 貧困から子どもを守る就学援助費の給食費・修学旅行費を実費負担せよ。
4. 大阪都構想は、大阪府と大阪市の財政を合体させ、大阪市24区を5区に分けるだけ。府民の声を無視している。

ふるや まさとし
古谷 公俊 自由民主党



一般質問事項

1. 地方創生について ①市として取り組み&具体案は? 2. 泉南市観光事業について ①りんくうタウン公園用地の取り組みについて ②観光やマリンスポーツを核とし目指す案は? ③姉妹都市の強化や増加の考えは?
3. 信達宿紀州街道について ①道路をカラー舗装にしてみても? ②京都のように石畳(部分的)設置にしてみても? 4. 地域防災計画について ①災害用マンホールトイレの設置を ②他府県と応援協定の充実を

なりた まさひこ
成田 政彦 日本共産党



一般質問事項

1. 市職員の給与は、空港、同和優先でつくった借金返済(432億円、2015年)のため14年間に渡って削減され、今後3年間も減額となる。新市長も前市長と同じく、給与(月)76万5千円(月)、4年に1回の退職金816万円の減額を
2. 市職員の非正規化は全体の40%、保育所、幼稚園は50%~60%となっており、市民の中に福祉・教育の内容に不安が出てきている。非正規職員の賃金を上げ継続雇用を

まつだ ひでよ
松田 英世 無所属



一般質問事項

- こんにちは。年度初めの3月議会で一般質問をさせていただきました。1. 市長の市政について。 2. 教育行政の一部改正、教育委員長の廃止に伴い教育長が兼任する事になり、市長の発言力が強くなる。 3. 地方創生について国が打ち出している市町村がトップ、国が後押し。 4. 第二阪和国道が地方創生によってどう変わるのか。 5. りんくう南浜公園用地が、ほぼ全面的に活用でき府と調整がついた。

しばや まさこ
澁谷 昌子 公明党



一般質問事項

1. 市民の健康づくりについては、①ピロリ菌無料検診の導入 ②「せんなん版・健康マイレージ」導入について
2. 高齢者地域福祉については、①高齢者紙おむつ無料支給事業 ②認知症に係る地域支援事業について
3. 子どもの安全対策については、①登下校、下校後の安全見守り対策 ②通学路の安全対策について
4. 市民協働の国際交流については、①外国人向け民泊施設 ②市民と留学生協働の交流について

第1回定例会

平成27年第1回定例会（3月議会）は、3月4日から3月23日までの会期で開催されました。

本定例会に提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

議案第8号 原案可決

■教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について

（主な内容）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、教育長の勤務時間その他の勤務条件について定めるもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 教育委員長と教育長が一本化されることによる教育委員会制度の主な変更点は？

答 任命権者が市長となり、任期が4年から3年に変更となる。

※討論はありませんでした。

議案第11号 原案可決

■泉南市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

道路敷、水路敷その他市有地と民有地との境界明示及び都市計画施設の境界明示の手数料を2300円から2800円に、また、この境界明示について、2件以上となるときの1件あたりの加算額を600円から800円に改めるもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 料金改定による効果額は？

答 通年で9万6千円の効果額になる。

反対討論（本会議）

手数料の79項目中1つを第5次行革として現行料金2300円を500円値上げして2800円にする。2年前の発行件数は76件、値上げ総額は年9万6千円である。近隣では4市が1500円と2千円、3市は3千円だが過半数は低い状況である。経費削減の努力で値上げをやめ市民に負担をさせるなどの意見を付し反対する。

議案第12号 原案可決

■泉南市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

公民館4館の基本使用料と超過使用料の額について、約20%の増額改定を行うもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 減免が認められるのはどういった場合か？

答 公民館が主催する事業の場合、認められる。

反対討論（本会議）

消費税増税、下水道料金・介護保険料金値上げ等、市民生活は大変である。公民館使用料は4年前に引き続き20%と引き上げ、これまで2回値上げし、樽井公民館は5千円より7200円と利用者にとっては支払う限界を超えている。行革による4年に1回の値上げは市民の生活とかけ離れており、市民犠牲の値上げをやめよ。

議案第13号 原案可決

■泉南市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

下水道サービスの安定的な提供

を確保するため、公共下水道使用料を増額するもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 一般会計からの繰入金について、市の考えは？

答 経費回収率を上げ、繰入金の縮減を図っていく。

反対討論（本会議）

府下5番目に高い下水道料金になり、市民生活を直撃する。一般会計から下水道会計への繰り入れを減らし、その補填のために下水道料金の値上げを行う。下水道の値上げ分は一般会計の借金の穴埋めに回される。財政の立て直しは、借金を作ったムダな大型事業を見直し、借金財政から脱却すること。

賛成討論（本会議）

受益者負担及び下水道工事の普及率の公平性が図られることは喫緊の課題であり、泉南市の財政が厳しい中、来年度の当初予算が組めない可能性がある以上、料金改定は必要である。これは竹中新市政が行う継承ではなく、改革であり、今回の値上げを教訓に行政全体が変わることを期待し賛成する。

賛成討論（本会議）

泉南市下水道料金改定については、改定率を1・15に抑え一般会計からの補填についても約2.5億円の減収となる。受益者に関しては一層の改定となるが、適正なあり方、税の公正性・公平性の観点から、致し方なしと判断し、今後の企業努力、中長期的計画の策定に真摯に取り組んでいただくことを要望し賛成する。

議案第14号 原案可決

■泉南市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

春季・夏季・冬季休暇における保育時間を30分拡大及び通常期における長時間保育の保育料について、「日額700円」を「日額500円」に減額するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 料金改定の主な理由は？

答 子ども・子育て支援新制度の実施に伴い、国の補助制度が創設され、料金の見直しを行った。

※討論はありませんでした。

議案第17号 原案可決

■泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

平成27年度から平成29年度において課する保険料について、低所得者に配慮した保険料率の改定及びより所得に応じたきめ細かな所得段階にするため、現行の所得段階を細分化し、13段階を16段階に変更するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 制度改正により影響を受ける人数は？

答 850名である。

反対討論（本会議）

介護保険は3年ごとに見直し、4月からの大改悪に反対。

保険料は、第2段階以上（全加入者16881人）の13295人は上がる。基準額の第5段階で年間5904円、9.8%の大幅引き上げで暮らしに影響。29年から要支援1・2のデイサービスとホームヘルプサービスは廃止。福祉用具や住宅改修も対象からはずされる。特養老人ホーム入所は介護3以上になる。

賛成討論（本会議）

第6期介護保険料について

は、準備基金の100%の取り崩しや、保険料段階を13段階から16段階への多段化など、府下の中でも徐々に工夫されている。また、介護給付費自体を抑制できるように介護予防の充実に努められ保険料の上昇を抑える取り組みが期待され、より市民の負担と健康を考えていることを評価する。

議案第25号 原案可決

■平成27年度大阪府泉南市一般会計予算

（総額224億1871万2千円）

（主な施策・事業）

- ・ ファシリテイマネジメント推進事業 (807万2千円)
- ・ 子ども医療助成事業 (1億2099万2千円)
- ・ 中学校給食導入事業 (1億9562万7千円)
- ・ 安全・安心住まいづくり支援事業 (464万7千円)
- ・ 郷土カルタ作成事業 (77万3千円)

反対討論（本会議）

反対理由①介護保険料・下水道料金の値上げ②小中学校のエアコン設置や老朽化がすすむ給食センターの改修は後回し③子

ども医療費無料制度は市長公約である中3までの拡充の見通しがない④住宅リフォーム助成制度など地元業者への支援策に乏しい⑤保育所行政を民間に丸投げし公的責任を放棄。

賛成討論（本会議）

市長就任後初となる予算編成は厳しい財政運営ながらも市民サービスの向上をめざすものとなっている。また、国の地方創生を受けて「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、様々な事業展開が予定されている。特にりんくうタウンと第二阪和国道に係る事業については「市民の夢の実現に向けた第一歩」として大きな期待が持てる。その他主要施策が市民生活の安定に繋がることを期待し賛成する。

賛成討論（本会議）

新年度予算は、「第5次泉南市総合計画」の実現に向け限られた財源を効果的に配分している。特に平成26年度補正予算と併せた教育・子育ての拡充（学校図書館司書の配置・子ども医療費助成・妊婦健診の公費負担）については評価する。泉南市創生に向けて、市民の観点に立った財政運営を期待し、賛成する。

議案賛否一覧

議案番号	件名	賛	否	結果
議案第1号	泉南市教育委員会教育長の任命について(福本 光宏氏)	全会	一致	原案同意
議案第2号	泉南市教育委員会委員の任命について(片木 哲男氏)	全会	一致	原案同意
議案第3号	人権擁護委員を推薦するための意見を求めるについて(中橋 政美氏)	全会	一致	原案了承
議案第4号	市道路線の認定等について	全会	一致	原案可決
議案第5号	工事請負契約の締結について	全会	一致	原案可決
議案第6号	泉南市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第7号	泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第8号	教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第9号	教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第10号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第11号	泉南市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第12号	泉南市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第13号	泉南市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第14号	泉南市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第15号	泉南市立認定こども園条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第16号	泉南市立保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第17号	泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	11 5 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、梶本、成田、松本	原案可決
議案第18号	泉南市指定介護予防支援事業者の指定並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第19号	泉南市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等の基準に関する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第20号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第21号	泉州南消防組合設立に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議案第22号	平成26年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第8号)	全会	一致	原案可決
議案第23号	平成26年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計補正予算(第1号)	全会	一致	原案可決
議案第24号	平成26年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	全会	一致	原案可決
議案第25号	平成27年度大阪府泉南市一般会計予算	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第26号~36号	平成27年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計予算(ほか10件)	全会	一致	原案可決
議案第37号、38号	平成27年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算(ほか1件)	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第39号	平成27年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計予算	全会	一致	原案可決
議案第40号	平成27年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計予算	賛成 反対	11 5 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、梶本、成田、松本	原案可決
議案第41号	平成27年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計予算	全会	一致	原案可決
議案第42号、43号	平成27年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算(ほか1件)	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第44号	一般職の職員の給与に関する条例及び企業職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第45号	一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について	賛成 反対	12 4 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和氣、成田、松本	原案可決
議案第46号	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会	一致	原案可決
請願第1号	市民生活を守るため下水道料金値上げに反対を求める請願	賛成 反対	4 12 大森、和氣、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口	不採択
請願第2号	介護保険料に関する請願	賛成 反対	5 11 大森、和氣、梶本、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、河部、中尾、竹田、南、堀口	不採択
委員会提出議案第1号	泉南市議会基本条例の制定について	全会	一致	原案可決
委員会提出議案第2号	泉南市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全会	一致	原案可決
議員提出議案第1号	社会保障の連続削減を中止し充実を求める意見書について	賛成 反対	4 12 大森、和氣、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、河部、中尾、竹田、南、堀口	原案否決
議員提出議案第2号	UR賃貸住宅居住者の住まいの安定を求める意見書について	全会	一致	原案可決
	閉会中の継続調査について	全会	一致	継続調査

その他の議案結果

議案番号	件名	結果
泉南監報告第19、20、1号	例月現金出納検査結果報告	報告済

議会報編集委員会

委員長／谷 展和
副委員長／澁谷昌子
委員／古谷公俊
大森和夫
河部 優
堀口武視

お持ちしの手
ご意見
ご感想

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。
〒590-0592(住所不要)
泉南市議会事務局
TEL 483-0008 FAX 484-2085
e-mail:gikai@city.sennan.lg.jp

編集後記

平成27年度第1回定例会において、市長が変わってからの初めての当初予算。二つの夢を盛り込んで「市民の夢の実現に向けての第一歩」。地方創生を活かして夢のある町づくりを進めて参ります。